

新しい幸せを、わかすこと。



News Letter

2013年4月1日

グループ全体で政府が提唱する障がい者雇用率の向上へ取り組み

2013年は法定雇用率 2.0%を上回る 3.0%に達する見込み

～福祉施設との連携で給湯器リサイクル事業も加速～

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ（本社：神戸市、代表取締役社長：國井総一郎、資本金：201億円、東／大証一部上場）は、特例子会社㈱エスコアハーツを中心に、当社グループ全体で政府が進める障がい者の雇用促進に取り組みます。職域開発と本業を通じた社会貢献を進め、障がい者雇用率の向上を図るとともに、障がい者福祉施設との提携による給湯器リサイクル事業を拡大し、障がい者雇用の機会創出に寄与します。

■4月1日に法改定。民間事業主に求められる障がい者法定雇用率は 2.0%へ

特例子会社㈱エスコアハーツでは、昨年、過去最多となる年間 166 名の実習生を特別支援学校や福祉施設などから受け入れ、働くことの大切さや、喜び、厳しさを体験できる支援を行いました。当社グループで 2013 年は 12 名の障がい者を新たに雇用、当社グループの障がい者雇用率は 3%※1に届く見込みで、2012 年 6 月 1 日時点では 2.94%です。

当社グループでは、重度身体障がい者、重度知的障がい者、精神障がい者を合計で 102 名雇用しています。障がい者の活躍分野は、主力商品である高効率ガス給湯器エコジョーズの生産に必要な部品である中和器の生産や、当社商品カタログの発送業務、給湯器リサイクル業務などです。

当社グループでは、障がい者を有力な人材として考えており、社会が要請する障がい者雇用の拡大はもちろんのこと、継続的に働いてもらえることを重要視し、集中力や理解力、協調性など個人の能力を見極め、障がい者の就労機会拡大につなげる取り組みを行っています。

※1：常用雇用労働者の数は 2012 年 6 月 1 日時点での人数を適用、障がい者雇用促進法で民間の事業主に求められる障がい者法定雇用率は 2.0%（2013 年 4 月 1 日改定）

■ガス・石油給湯器のリサイクル事業でも障がい者が活躍

現在当社グループは、主力商品であるガス・石油給湯器のリサイクル事業を推進しています。特例子会社㈱エスコアハーツが当事業を行うとともに、兵庫県などに存在する全国 12 拠点の大規模な福祉施設と提携し、不要になったガス・石油給湯器本体を分解して銅など約 26 種類の各素材に分類、リサイクル業者に引き渡して再利用します。障がい者が担っているのは、一連のフローの中でも、「分解」、「分類」といった重要な工程です。ガス・石油給湯器の取り換え需要は、国内で新設、既設含めて年間約 300 万台強と安定しているため、そのリサイクル工程の仕事も安定しています。

2013 年は 11 拠点の福祉施設と新たな提携を予定、リサイクル対象もガス・石油給湯器本体だけでなく、アフターサービスで不要になったガス・石油給湯器に使われる部品へと拡大します。障がい者の雇用を生み出す取り組みを積極的に進め、政府が提唱する工賃向上計画に貢献します。